

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月05日

計画の名称	土庄町宅地耐震化推進事業(大規模盛土造成地変動予測調査) (防災・安全) (重点計画)															
計画の期間	令和05年度 ~ 令和05年度 (1年間)											重点配分対象の該当		○		
交付対象	土庄町															
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表した「大規模盛土造成地マップ」及び第二次スクリーニング計画に基づき、優先度の高い箇所の第二次スクリーニングを実施することで大規模盛土造成地の安全性を把握し、災害に強いまちづくりを目指す。															
全体事業費(百万円)		合計(A+B+C+D)		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)		0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R5末
1	土庄町における第二次スクリーニング計画の優先順位を参考に第二次スクリーニングを実施し、大規模盛土造成地の安全性を把握する。 大規模盛土造成地7箇所の安全性の公表率 公表箇所数/大規模盛土造成地数(7箇所)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	土庄町	直接	土庄町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニングの実施 （地盤調査、安定計算（2箇所））	土庄町						6		-
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
第2期土庄町まち・ひと・しごと創生総合戦略における「安心・安全・安定のまちづくり」に基づく事業として、戦略会議に諮った。	令和6年2月
	公表の方法
	町のHPにおいて完了したことを公表し、地域の自治会長を通じて対象地域住民用のチラシを配布している。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【一定の効果があつた】 ・県がまとめた第二次スクリーニング計画に基づき、現地踏査や地質調査、安定計算により、大規模盛土造成地マップに公表されている7箇所の大規模盛土造成地の安全性が確認されたとともに、調査の優先度の高い箇所と思われる2箇所の地域において住民説明会を開催することで、宅地耐震化への意識啓発を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・第二次スクリーニング計画により第二次スクリーニングの優先度評価を行い、優先度の高い2か所の地域において地質調査を行い安定計算をすることで、宅地の安全性を確認できた。
特記事項（今後の方針等）	
大規模盛土造成地の経過観察マニュアルに基づき、5年に1回の定期点検、及び大地震や記録的降雨等の相当規模の災害が発生し、または発生する恐れがある場合の異常時点検を実施する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値7箇所		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	